

《川口工業高校（定時制）の活性化・特色化方針》

1 学校基本情報

課程	単位制による定時制	学科	工業技術科	生徒数	(男) 64人 (女) 5人	計 69人					
ホームページ	http://www.kawaguchi-th.spec.ed.jp/										
アクセス	JR京浜東北線 西川口駅東口徒歩17分 蕨駅東口徒歩20分 西川口駅東口よりバス利用の場合(国際興業バス) ①番乗場 新井宿・東浦和駅行き・網代橋循環「六円橋」下車徒歩4分 ⑤番乗場 上青木循環イオンモール先回り「川口工業高校入口」下車徒歩3分										
教育課程等の特徴	本校は単位制による定時制の課程の工業高校です。 ・各科目の授業を履修し、単位を修得してその合計が74単位以上になった場合に卒業を認定します。 ・本校に設置されている「工業技術科」は「機械」と「電気」を幅広く学習する学科です。										
活躍が顕著な部活動	定通全国大会に出場した実績を持つ柔道部をはじめとして計7部が活動しています。夜間定時制高校ですので、授業が終了する午後9時10分過ぎから約1時間活動しています。現在活動している部活動・同好会は次のとおりです。 ・柔道 ・軟式野球 ・バスケットボール ・硬式テニス ・サッカー ・バドミントン ・パソコン										
特色ある学校行事	・毎年のように競争選挙となる生徒会役員選挙で選ばれた生徒会役員が全員参加の球技大会を運営します。 ・10月末、東京方面に全員参加で遠足を実施します。(29年度は「上野・浅草」方面)										
家庭・地域との連携	・年に1回11月上旬の一週間、保護者対象授業公開を行い、授業や部活動を保護者の方に見て頂く機会を設けています。 ・7月には生徒全員で学校周辺のゴミを拾う「地域清掃」を実施しています。										
進路	状況	四大	1	短大	0	専門	6	就職	18	その他	0
傾向	生徒の多数が就職を希望しています。就職先は川口市内を中心に埼玉県内がほとんどです。										

(※生徒数: H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

川口工業高校定時制は 「やっぱり高校を卒業したい」、「やりなおしたい」を応援します

<p>(1) 学び直しを応援します 1年次の国語、数学、英語、地理の授業では教科担任と学習サポーターがきめ細かく指導します。</p> <p>(2) 就職活動を応援します 求人票の見方や志望企業の決め方、志望動機の手書き方や面接練習を担当と就職支援アドバイザーが指導します。</p> <p>(3) 安価な学費で学校生活を応援します 全日制に比べ学費は抑えられています。また、制服や学校指定の体操着はありません。自分に必要な収入を得るため、16:00程度まで働きながら通学することができます。</p>	<p>在校生からのメッセージ</p> <p>普通科では勉強しない機械や電気などを勉強しています。授業は少人数ですから、分からないことがあればすぐに先生に聞くことができます。仕事場から登校するために必要であればバイク等での登校も認められています。また、全日制高校と違い、複数の運動部に入部することも可能です。</p> <p>(生徒会役員3年)</p>
---	---



本校HPへ

2 入学者選抜情報

＜本校が求める生徒像＞

- (1) 高校を卒業したいと強く希望を持ち、努力する生徒
- (2) 働きながら(アルバイト可)学習に励む生徒
- (3) 生徒会活動や部活動で頑張ろうとする生徒

＜入学者選抜のポイント＞ (平成31年度入学者選抜基準より)

- (1) 学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜する。
- (2) 面接を実施し、受検生の態度とともに、工業技術科への学習意欲を積極的に評価する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」のうち生徒会活動・部活動に見るべき記載のある者の選抜に配慮する。

本校の特色

- 本校の授業 …… 普通科目での学び直しと工業科目での専門知識・技術の獲得を目指します。
- 行事や部活動 …… 生徒会を中心とした行事や部活動への参加を通して生徒の成功体験を育みます。
- 学校の周辺情報 …… 地域には多くの本校卒業生が経営、あるいは働く事業所がたくさんあります。

部活動

午後9時10分、4時間目の授業終了後から部活動が始まります。

- ・軟式野球
- ・バスケットボール
- ・硬式テニス
- ・柔道
- ・サッカー
- ・バドミントン



「やっぱり高校を卒業したい」
「やいなおしたい」を応援します

目標は

「自立した社会生活」

地域で働き
地域で暮らし
地域に貢献する

4年次生

- ・社会人としての知識・マナー獲得
- ・進路希望の実現
- ・下級生への成功モデル提示

3年次生

- ・工業系専門知識と技術の獲得
- ・中心学年としてリーダーシップの発揮

工業系専門科目の学習

- 1年次
- 工業技術基礎(2)
 - 生産システム技術(2)
 - 機械工作(2)

- 3年次
- 生産システム技術(2)
 - 実習(3)
 - 製図(2)
 - 機械設計(2)

- 2年次
- 情報技術基礎(2)
 - 生産システム技術(2)
 - 機械工作(2)
 - 実習(3)
 - 製図(2)

- 4年次
- 課題研究(3)
 - A・B・Cそれぞれ1科目選択
 - A 製図(2) or 電子技術(2)
 - B 機械設計(2) or 電気機器(2)
 - C 自動車工学(2) or 電力技術(2)



1年次生

- ・学び直しによる基礎学力の獲得
- ・語彙の獲得
- ・学校での居場所づくり

2年次生

- ・基礎学力の定着
- ・語彙の獲得と活用
- ・学校生活での成功体験獲得



授業風景



地域清掃
(学校周辺のゴミ拾い)

地域の諸機関と連携し、生徒・家庭の支援活動を積極的に行います